

令和7年度 第4回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和7年7月15日(火) 19:00開始
2. 場 所 ZoomによるWeb会議
3. 出席者 理事18名中15名、監事2名

(理事) 三須 和泰、多氣 洋平、永井 祐司、近藤 聡史、箸本 明雄、
埴岡 隆、高瀬 美保、奥田 竜子、久保 克敏、小野 真由美、
小林 和典、福島 雄裕、西田 美和子、安枝 和子(途中参加)、
安西 浩哉、(途中退出)
(監事) 花野 信子、清水 美音子

なお、安枝 和子理事は「審議事項②危機管理体制の整備」以降について参加した。また、安西理事は、報告事項⑥後に退出したため、報告事項⑦以降については参加しなかった

4. 開会宣言

定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が、理事18名中14名が出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。また理事以外として、坂本事務局長、鈴木事務局次長、内山マスターズ部会事務局員が出席しているとの案内があった。

(2) Zoomでの出席者の音声即時に伝わり、一同に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いに出来る状態となっていることが確認された。その後、議題の審議に入った。

6. 審議事項

- ①日本ホッケー協会賞の再開に伴う定款施行細則の改定および運用基準の制定
多気戦略統括本部長から日本ホッケー協会賞の再開に伴う定款施行細則の改定および運用基準の制定について配付されている資料に基づき説明があった。

審議後、議長から本件について、日本ホッケー協会賞の再開に伴う定款施行細則の改定および運用基準の制定を決定し、運用基準の文言については精査してあらためて理事に回付することで承認を求めたところ、異議無く承認された。

②危機管理体制の整備

坂本事務局長から危機管理体制の整備に関し、基本方針の制定、規程の改正、委員会の設置とマニュアルの制定について、配付されている資料に基づき説明があった。

審議後、議長から本件について、説明された案について決定し、再度資料の詳細を確認して指摘や質問等があれば事務局に連絡することで承認を求めたところ、異議無く承認された。

③第 99 回 全日本男子ホッケー選手権大会および第 86 回 全日本女子ホッケー選手権大会の開催地・開催日程

近藤事業本部長から第 99 回 全日本男子ホッケー選手権大会および第 86 回 全日本女子ホッケー選手権大会の開催地・開催日程について、配付されている資料に基づき説明があった。

審議後、議長から本件について本件について承認を求めたところ、異議無く承認された。

7. 報告事項

①令和 6 年度 JHA 決算報告書修正について

福島財務総括部長から令和 6 年度 JHA 決算報告書修正について、配付されている資料に基づき報告があった。

②強化育成本部関連

永井強化育成本部長から U18 男女アジアカップ優勝、その他強化育成本部関連について、配付されている資料に基づき報告があった。

③事務局人事制度（自己成長プログラム）の導入

坂本事務局長から事務局人事制度（自己成長プログラム）の導入について、配付されている資料に基づき報告があった。

④令和 7 年度ガバナンスコード適合性審査

坂本事務局長から令和 7 年度ガバナンスコード適合性審査について、口頭で報告があった。

⑤全国スポーツ少年団ホッケー交流大会およびU-12 Hockey Dream Camp

高瀬ホッケーファミリー未来部長から全国スポーツ少年団ホッケー交流大会およびU-12 Hockey Dream Campについて、配付されている資料に基づき報告があった。

⑥2025 Asian Continental Championships への選手団派遣

マスターズ部会事務局から 2025 Asian Continental Championships への選手団派遣について、配付されている資料に基づき報告があった。

⑦11月23日に予定されている理事会について、全日本選手権の会場での開催とするか調整し、あらためて提案することとなった。

以上をもって議事の審議を終了し、議長は20時15分、閉会を宣言した。